

⚠ 使用上の注意

- 1.本ヒーターから長時間離れる時や、ご使用にならない時は電源をOFFにしプラグをコンセントから抜いて下さい。
- 2.この商品は屋内用ですので、屋外ではご使用にならないで下さい。
- 3.ヒーターを落下、または強い衝撃を与えてしまった場合、故障したと思われる場合は使用しないで下さい。
- 4.プラグがあたたまるのは、通常の状態ですが、異常な過熱状態になったら使用をやめて、お客様サポートセンターかお買い上げ店舗までお問い合わせ下さい。
- 5.壁や大きな物、空気循環を妨げるような場所の前で使用しないで下さい。
- 6.布団など、下がやわらかい場所に置いて使用しないで下さい。又、逆さまにしたり、横にしてご使用にならないで下さい。
- 7.保管場所は、お子様の手の届かない、乾いた場所に保管して下さい。
- 8.十分な空間が確保されないで、温度過昇防止装置が作動した場合は、空間を確保し、30分以上冷ますと再度ご使用いただけます。
- 9.万一故障した場合は、ご自分で修理なさらず、必ずお買い上げの販売店または電器修理認可を受けたサービス店でご相談下さい。
- 10.稼働中にファンを故意にとめないで下さい。
- 11.埃の多い場所でのご使用はお止め下さい。

保証書

商品名	Anna PTCファンヒーター
お買い上げ年月日	年 月 日
この商品の無料保証期間は、お買い上げ後1年間です。 販売店名	
(印)	
保証規定 保証期間内に正常な使用状態で故障した場合、無償修理いたします。お買い上げの販売店に商品と本書をご持参、ご提示ください。 ※保証期間内でも次の場合には有償修理になります。 ・ご使用の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷 ・火災または天災による故障、損傷 ・本書のご提示がない場合 ・落下等による故障及び損傷	
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-19-1 株アントレックス www.entrex.co.jp	
商品名、販売店名、同印、日付の記入のないものは無効です。本書は日本国内のみ有効です。	

■お問い合わせ先

(株)アントレックス お客様サポートセンター ✉ support@entrex.co.jp

〒300-4102 茨城県土浦市本郷字原山20番27

☎ 0120-813-321 (9:30~12:00、13:00~17:00 土日祝休み)

print date08292019
Anna

Anna

Anna PTCファンヒーター取扱説明書

この度は、弊社商品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管して下さい。

Annaの特長

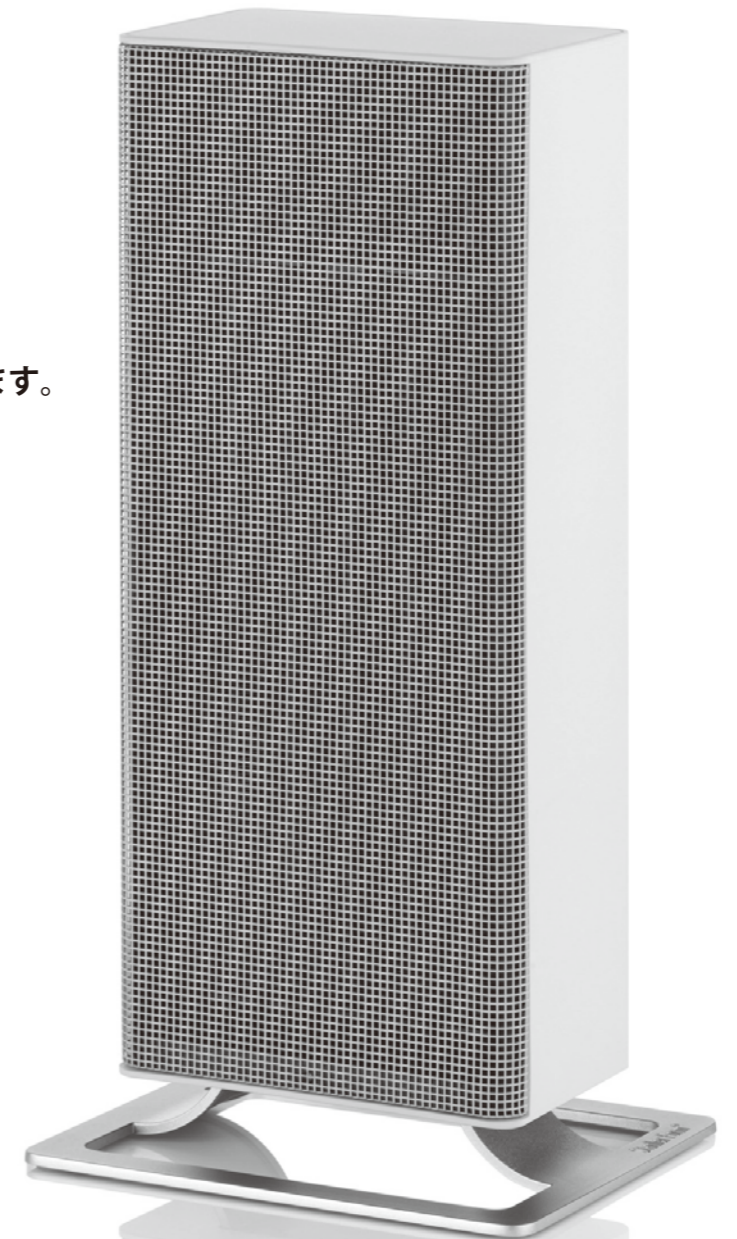
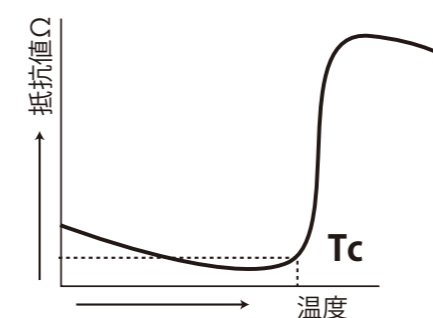
- サーモスタット機能で、室内の温度を一定に保ちます。
- ※PTCヒーター搭載で長くお使い頂けます。

■※「PTCヒーター」とは？

PTCはPositive Temperature Coefficient (正温度係数:電気抵抗が温度とともに高くなる性質)の略です。成分の配合により特定の温度以上(Tc)でその抵抗値が急激に増加する性質をもつ抵抗体が作れます。この素材の特性を利用したのがPTCヒーターです。素材はチタン酸バリウムを主成分とした半導体セラミックです。PTCヒーターはそれ自体、自己温度制御機能を持っているため過熱がなく、無接点作動のため火花やノイズの発生がなく、長寿命のヒーターです。

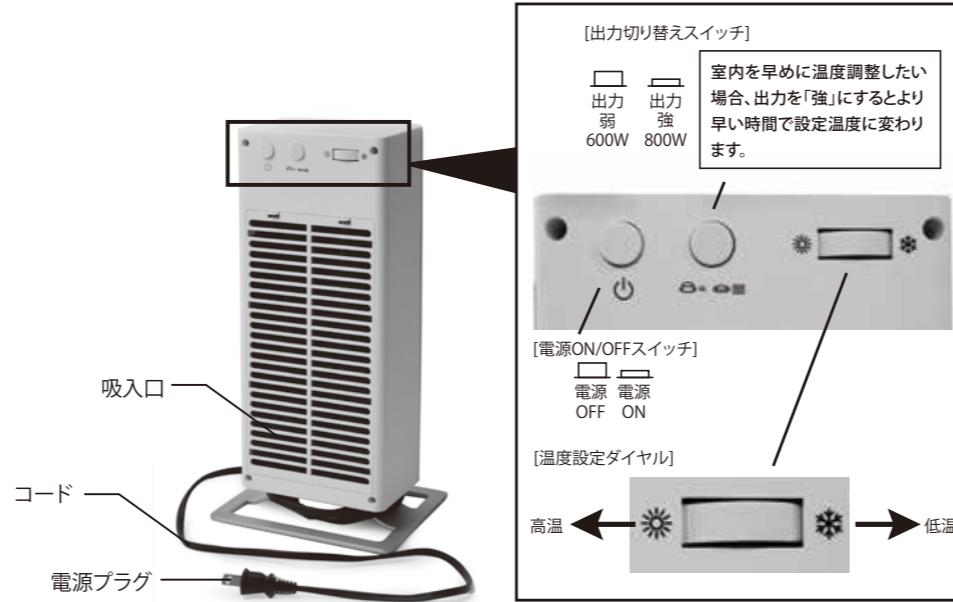
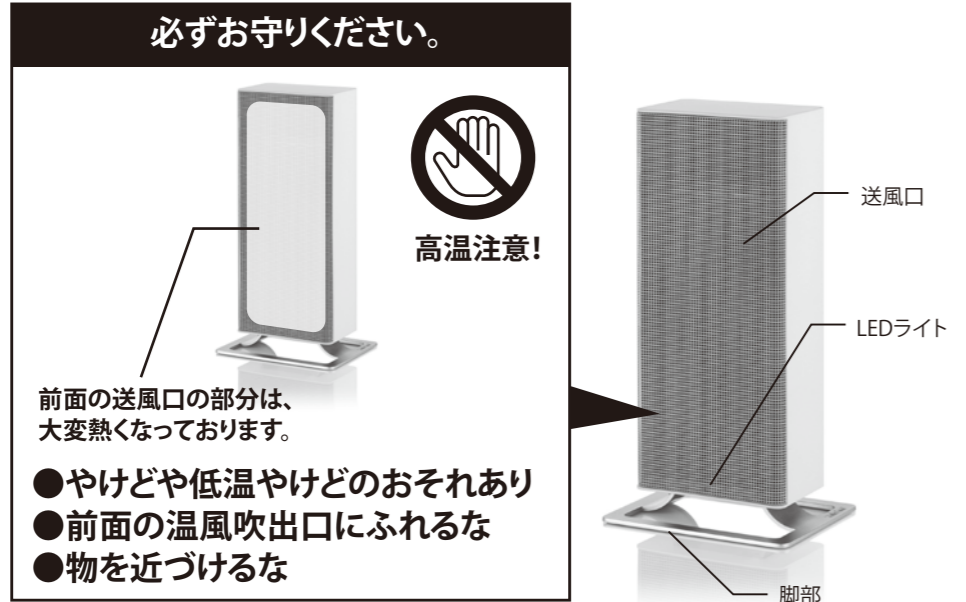
※PTCヒーター搭載で安全で長くお使いできます。

■ PTC抵抗-温度特性



Stadler Form®

■ 各部の名称

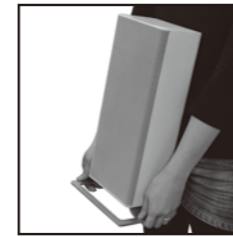


■ 使用方法

- 壁や燃えやすい材質から少なくとも90cm以上離れた場所に設置して下さい。送風口や吸入口の近くに障害物があったり、机の下など狭い場所で使用すると、温度過昇防止装置が働き、停止します。
 - 温度過昇防止装置が働いたときは送風口、又は吸入口を塞いだ時、多量のコホリで空気の流れが悪くなった時、送風ファンが故障して風が送れなくなった時など、内部の温度が異常に高くなると安全装置が働いて動作を停める場合があります。この時は、差し込みプラグをコンセントから抜いて内部を冷やし、送風できなくなった原因を取り除いてから、再度お使いください。ただし、送風ファンの故障の場合は、お客様サポートセンターかお買い上げ店舗までお問い合わせいただき、修理してからお使いください。
- 電源をONにし、温度設定ダイヤルや出力切り替えスイッチで、お好みの室温に調整してください。
- 中止するときやご使用にならない時は、電源をOFFにし、コンセントからプラグを抜いてください。

■ 持ち運び方

本体のみを持つと故障の原因となりますので、図のように脚部も一緒に持ち、移動させて下さい。



- 使用後十分に本体を冷ましてから、移動させて下さい。使用後すぐに運ぶと、本体が熱を持っていた場合、やけどするおそれがあります。

■ 故障かな?と思ったら

電源が入らない、異音がするなど、作動がおかしくなった場合は下記の点検をして下さい。それでも正常に戻らない場合はご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社までご連絡下さい。ご自分での修理は大変危険ですので、絶対にしないで下さい。

症状	原因と回復
スイッチを入れても作動しない	・電源プラグがきちんと奥まで入っていない。 →電源プラグを確実に差し込んで下さい。
	・サーモスタットの設定温度が室内温度と同じ温度に設定されている。 →サーモスタット機能により、運転を自動的に「切」にしている場合があります。
	・周囲に十分な空間が確保されていますか？ →温度過昇防止装置が作動している場合があります。
	・本体が水平な場所に置かれていますか？ →本体が転倒したり、移動させたときの振動で転倒OFFスイッチが働いている場合があります。本体を水平にしておき、電源スイッチを入れ直して下さい。
	・後ろ側のフィルターは汚れていませんか？ →フィルターを掃除し再度作動させて下さい。
	・温度ダイヤルで温度設定をし直して下さい。 →温度設定次第で早く切れてしまいます。

このPTCファンヒーターには、サーモスタット機能が搭載されています。

サーモスタット機能とは

※「サーモスタット機能」は室内温度の設定をする機能です。温度設定ダイヤルを左側に回すにつれて温度設定が高くなります。ダイヤルを回し調節をして温度を設定しましたら運転を始めて下さい。運転を始め、本体を使用している室内の温度が設定温度(ダイヤルの位置)に達しますと自動で運転が止まるサーモスタット機能が働きます。時間が経ち室内の温度が設定温度からずれていますと、再び運転が自動で始まる構造になっています。

■ お手入れ方法

- 「お手入れの前に」…必ず電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れをする前に必ず電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて本体が完全に冷めた状態で行って下さい。
 - 中性洗剤を含ませて固く絞った布で汚れを拭き取り、十分に乾燥させて下さい。
 - ベンジンやシンナー等は使用しないで下さい。変色や故障の原因となります。
 - 吸入口及び送風口、背面のフィルターは埃が溜まりやすいため、裏のフィルターカバーを外して、掃除機で吸い取り、フィルターをきれいにして下さい。使用環境にもよりますが、1週間に1回程度でお掃除をして下さい。
 - 故障や感電の原因となりますので、絶対に本体を水の中に入れてたり、本体に水をかけたりする事は絶対にしないで下さい。

■ 保管

シーズン終了後は、ポリ袋に入れる等、ほこりのかからないようにし、直射日光を避け、湿気の少ないところで保管して下さい。

警告

- 定格電圧 100V のコンセント以外では使用しないで下さい。火災や故障の原因となったり、感電するおそれがあります。
- 延長ケーブルを使ったり、タコ足配線はしないで下さい。オーバーヒートや火災の原因となります。
- 電源プラグの差し込み部分に埃が付いたときは、電源プラグを抜いてから埃を除去して下さい。そのままにしておくと、トラッキング現象と呼ばれる現象が発生し火災となる恐れがあります。
- 本品の分解や、改造をしないで下さい。ケガや火災の原因となります。修理が必要となった場合は、ご自分でなさらず、本説明書の表面に記載のお客様サポートセンターかお買い上げ店舗まで、お問い合わせ下さい。

警告

- 本製品に布やタオル、布団等を覆わないでください。火災の原因になります。ヒーターをコンセントのすぐ下に置かないでください。
- お子様の近くで使用する場合や誰もいない場所で使用する場合は、厳重に注意してご使用下さい。
- 小さなお子様、感覚に異常をきたしている方、火事を避ける行動がとれない方による本ヒーターのご使用はお避け下さい。
- 吸入口には手指や物、液体などを入れないで下さい。ケガをしたり、感電・故障の原因となります。特に小さなお子様がいる場合には充分ご注意ください。
- 吸入口、送風口に物を入れたり、ふさいだりしないで下さい。非常に危険です。
- スプレー缶等を本体の近くに置かないで下さい。熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。
- 引火性の物(可燃性のガスを含んだスプレー缶など)を本体に向けて噴射したり、吸い込ませたりしないで下さい。引火して火災になる恐れがあります。
- 電源プラグは根元まで完全に差し込んで下さい。コンセントとプラグの間がゆるんでいると、プラグが過熱する恐れがあります。
- 濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしないで下さい。感電の原因になります。
- 電源プラグ、コードを破損するようなことはしないで下さい。痛んだまま使用すると、感電やショートして火災の原因になります。
- 電源プラグやケーブルを熱にさらさないで下さい。特に油や熱湯がはねるような場所での使用は避けて下さい。
- 長時間同じ部位を暖めないで下さい。比較的低い温度でも長時間同じ場所の皮膚を暖めていると低温やけどの恐れがあります。
- 異常・故障時には直ちに使用を禁止し、電源プラグを抜いて下さい。発煙、発火、感電の恐れがあります。
- コードが巻いた状態で使用しないで下さい。放熱が妨げられ、発熱、発火の恐れがあります。
- 本体前面の送風口は大変熱くなっております。やけどや低温やけどのおそれがありますので、前面の送風口にふれたり、物を近づけたりしないで下さい。

注意

- 温度過昇防止装置の不慮のリセットによる危険をなくすために、この機器は、タイマーなどの外部開閉装置を介して給電しないでください。また便宜上定期的に開閉する回路に接続しないでください。
- お手入れの際は、ケガや感電を防ぐため必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
- 本ヒーターの使用時、または停止直後は熱くなっている部分に直接肌を触れないようにご注意ください。やけどの恐れがあります。
- 家具、寝具、紙、衣服、カーテンなど、燃焼性の高い素材のものから少なくとも 90cm 以上離してご使用下さい。
- 本体を倒したり、衝撃を与えたりしないで下さい。破損や故障の原因となります。
- 機械油を使う場所など、空気中に油成分が浮遊している場所では使用しないで下さい。ひび割れや故障の原因となります。
- 本体の上に乗ったり、物を載せたりしないで下さい。転倒したり、物が落下してケガをする恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所や、暖房器具の近く、火の近くなどの高温になる場所には設置しないでください。変形・変色したり、故障の原因となります。
- 本体に衣類や布団をかけて使用しないで下さい。火災の原因となります。
- バスルームや洗面所、湿気の多い場所、ぬれるような場所での使用はおやめ下さい。水にぬれますと感電の恐れがあります。
- 乾燥等、ほかの用途に使用しないで下さい。過熱して火災の原因となります。
- 犬や猫等のペットの暖房用には使用しないで下さい。ペットが本体やコードを傷め、火災の原因になったり、やけどする恐れがあります。
- 電源プラグを抜く際は、コードを持たずに、プラグを持って引き抜いて下さい。コードの破損や、感電、ショートして火災の恐れがあります。

■ 仕様

本体サイズ(重量)	W183xD150xH367mm(約2kg)
定格電圧	100V
消費電力	(強)800W、(弱)600W
安全装置	PTCヒーター(半導体セラミック製)
	温度過昇防止用サーモスタット(65°C±5°C)
	転倒OFFスイッチ(内蔵)
温度調節	パイメタル式サーモスタット(可変式)
コード長さ	175cm
1日当たりの電気代 ^(※)	(強)約518.4円、(弱)388.8円

(※)目安単価については、電力会社の電力料金の改定及び消費税率の変更を受け、平成26年4月28日より改定致しました。